

## 県民意見の反映状況について

宮 城 県

平成19年度に行った政策評価及び施策評価において、提出のあった意見の概要及びその反映状況は、以下のとおりです。

### 記

- 1 意見募集期間  
平成19年6月11日（月）～平成19年7月20日（金）〔40日間〕
- 2 意見提出件数  
11件（2人から提出）
- 3 意見の整理の考え方  
政策ごとに意見を整理
- 4 提出された意見の概要及び反映状況

	分野	政策・施策名	意見の概要	評価結果	意見の反映状況
1		政策評価・施策評価基本票の要旨（施策評価の状況について）	<p>・105の施策のうち、特に「ふるさと」分野が「おおむね適切」の割合が多い（ほかは「適切」が2割以上ある）。</p> <p>「政策評価指標の達成度」を見ても、「ふるさと」でAが他の半分ぐらい、Cがほかは1割に満たないのに対して3割となるなど、評価が悪い。</p> <p>全体の評価状況からみていくと、どうも、教育のある「ふるさと」のほか、人の育成（特に次世代層を育成する部分、例えば保育、職業訓練）といった面で、達成度がB、Cとなっているように見受けられる。</p> <p>このような人を育てるところは、今後、より施策を充実させてもらいたい。</p>		<p>・教育や人材育成の分野をはじめ、政策評価指標の達成度があがらない等により評価がよくなかった施策については、評価結果をふまえて今後施策を充実させ、成果をあげられるよう努めます。</p>

	分野	政策・ 施策名	意見の概要	評価 結果	意見の反映状況
2		政策評価・施策評価 基本票の要旨 (政策評価指標の 状況について)	・(評価状況一覧表に)達成度 が低い理由,高い理由があまり 記述されていない。たとえばA となった理由が,県の施策によ るものか,社会状況によるもの か,わかりにくい。中には社会 状況の影響が大きいものもある のではないかと。		・「政策評価・施策評価基本票 の要旨(評価状況一覧表)」で は,評価の概要を示すものであ るため,個々の政策評価指標の 達成度の理由までは記述して いません。 各施策の評価シートでは政 策評価指標の達成度の背景等 を記載しています。
3		県民意見の募集方 法について	・公共事業再評価や大規模事業 評価など他にも意見募集をし ている評価がある場合は,広報 等に同時に意見募集のお知らせ を掲載するのがよいのでは ないかと。		・今年度は各評価部会の開催日 や資料のとりまとめの関係等 から,同時に広報への掲載を行 うことはできませんでした。 次年度以降はできるだけ同 時に掲載できるように努めます。

	分野	政策・施策名	意見の概要	評価結果	意見の反映状況
4	くらし	政策整理番号9 「環境負荷の少ない地域づくりの推進」	<p>・A-1「施策群設定の妥当性」で「課題あり」となっている理由がわかりにくい。</p> <p>”「環境負荷を減らすための仕組みづくり」については、施策分野において仕組みがこととなり、施策分野を横断した政策評価指標の設定が困難であり”とあるが、「政策8 地球環境の保全」における「施策5 環境教育の推進、環境情報の提供」「施策6 環境に配慮した生活様式、事業活動の促進」の位置付けと同じように見える。ほかの政策とも照らし合わせ、ここで「課題あり」とする理由がわかりにくい。</p> <p>「各施策に含めて評価する方向での調整」とは、施策1～7の個々において「規制」「調査」について考える必要がある、ということだろうか。</p>		<p>・施策群中の施策7の設定について、県行政評価委員会政策評価部会の意見で「県民満足度調査結果ではこの施策に対する県民の優先度が高いことから政策評価指標を設定して評価すべきだが、この施策は現状ではそれぞれの施策に含めて展開されていると思われるので、今後もそれぞれの施策に含めて評価するのか、適切な指標を設定して施策7で評価するのか検討して欲しい」との指摘がありました。</p> <p>このことを踏まえ、施策7の内容を環境負荷の軽減に係る施策等に反映させるような調整が必要ということで「課題あり」としました。</p>
5	くらし	政策整理番号10 「豊かな自然環境の保全・創造」  施策番号1 「自然公園等の優れた自然環境の保全」	<p>・B-3 事業群の効率性 において、「ボランティアの無償の行為により効果をあげている」という記述が気にかかる。「無償ボランティアは費用がかからないのでよい」と受け止められるので、止めて欲しい。市民は市民としての課題から地域住民の役割として関わっている。住民も役割分担をきちんと担っていることが事業全体として効果をあげている、といった受け止め方ではないのだろうか（住民が関わる必要があるであれば、そのための費用負担が生じて、必要なことである）。</p>		<p>・当該記述は、効率性（費用対効果）における費用の部分に関する記述として、「無償の」としてはありますが、意見のような懸念にも配慮し、「ボランティアの協力により効果を上げています」とします。</p>

	分野	政策・施策名	意見の概要	評価結果	意見の反映状況
6	くらし	政策整理番号10「豊かな自然環境の保全・創造」 施策番号1「自然公園等の優れた自然環境の保全」	・同様に、「財団に業務委託することにより、事業費をおさえている」というのも、気にかかる。B-1で「役割分担されている」の記述が、費用（人件費）が低く抑えられるという役割分担だけのように受け止められる。専門性を生かすことが大きな理由ではないのだろうか。		・当該記述は、効率性（費用対効果）における費用の部分に関する記述として、「財団に業務委託することにより、事業費をおさえている」としてはいますが、意見のような懸念にも配慮し、「伊豆沼・内沼の生態系に専門性を有し、また、同様の事業を独自に実施している財団に業務委託することにより、結果として事業費が抑えられている」とします。
7	くらし	政策整理番号11「循環型社会の形成」 施策番号1「廃棄物の排出量の抑制」	・「1日一人あたりごみ排出量」が指標にあげられているが、一般廃棄物の処理は市町村が担当であり、普及啓発も市町村にまかせてもいいのではないかと。もしやるとすれば、予算・職員の少ない市町村がフォローできたかといった、実施地域などを考慮しての評価ができないだろうか。必ずしも、視聴者数だけで評価されるものではないと思われる（視聴者数が県民の数に対して、あまりにも少なすぎるので）。		・県は、広域自治体として総合的な調整役や推進役の立場から、3Rに関する市町村の取組を支援していく必要があると考えております。 このため、一般廃棄物に関する3R普及啓発についても、啓発演劇上演事業など個別の市町村では実施が困難なものについては、県自らが事業を実施することで3Rを推進することとしています。 このような趣旨から、この啓発演劇上演事業は各学校からの上演希望を基に、同じ地域・学校に偏らないよう考慮して決定していることから、実施地域を考慮した評価は困難と考えます。 この他、県としては、市町村に対する連絡会議や研修会等を通じて廃棄物の3Rを推進しており、これらの事業等を総合的に実施した結果、その効果や現状を評価する指標として「1日一人あたりごみ排出量」を設けていることをご理解願います。

	分野	政策・施策名	意見の概要	評価結果	意見の反映状況
8	まじわり	政策整理番号35「国際性豊かな人材の育成と県民参加型の国際交流・国際協力の推進」	<p>・国際交流とは何なのか、日本人、宮城県民にとってプラスになっているのか、もっとよく考えて欲しい。</p> <p>国際交流のために外国人留学生にお金を渡しているのであれば、その適正な金額を調査したうえで渡して欲しい。</p> <p>日本人より外国人にお金をかけすぎではないか。もっと日本人学生を応援し、日本人や宮城県民のために予算を使った方がよいのではないか。</p>		<p>・本県の海外との交流は、友好・姉妹省州県との友好親善交流を中心として行ってきましたが、近年は、県内企業の海外展開を後押しするなど、国際経済施策を積極的に展開するなど、友好親善のみにとどまらず、国際経済をも重視する方向に変わってきています。</p> <p>県内の企業は、貿易、海外直接投資、国際的な企業提携などの活動を活発化させており、そうした本県の国際経済進展の流れ、本県と海外との経済交流の展開を加速させるため「みやぎ国際戦略プラン」を平成18年度に策定しました。海外との交流を活発化させることを通じて、地域経済を活性化し、県勢の発展を目指していくこととしております。</p> <p>また、近年の社会経済のグローバル化の進展に伴い、本県の外国人登録者数が増加しております。このような中、活力ある地域社会を作っていくため、文化や習慣の違う外国人も地域社会の対等な構成員として共に生きる社会、いわゆる「多文化共生社会」の形成を促進しております。</p> <p>なお、県では、外国人留学生を経済的に支援する事業は何も行っておりません。</p>
9	政策評価・施策評価以外に関する意見		<p>・仙台市では女性医療相談の制度が充実しているが、仙台市以外では女性医療相談の機会が少ないのは不公平だ。</p>	<p>・保健福祉部に意見を送付しました。</p>	

	分野	政策・ 施策名	意見の概要	評価 結果	意見の反映状況
10			<p>・毎日道路を直しているのを見かけるが、なぜここを直す必要があるのだろう、なぜ何回も直すのだろうというところが多い。その一方で、直してほしいところは全く手が付けられていない。県でも気づかないところが多いのかもしれないが、県民が気軽にその場所を言える工夫をして欲しい。</p>		<p>・土木部へ意見を送付しました。</p>
11	政策評価・施策評価 以外に関する意見		<p>・車で灯油を販売する騒音に長年悩まされている。警察などに何度相談しても取り合ってもらえなかった。県外にあるその会社にも話をしたが、取り合ってもらえなかった。</p> <p>そのような相談はどこにしたらよいのか。県では対応できないのか。可能なら県のホームページにわかりやすく載せて欲しい。</p>		<p>・環境生活部へ意見を送付しました。</p>